

一般質問

安江
議員

○有害鳥獣対策について

質 米を作ってもイノシシにやられ、作っていく気が無くなった、通学路を堂々と歩いているのを見ると、重大事故が起これないのが不思議等の声があります。平成29年度には約5055万円が投入されており、今後は踏み込んだ対応が不可欠と考えますが、いかがですか。

農林課長

捕獲、防護、住み分けの3つの対策をきちんと今後も実施していきたいと考えています。新たな取り組みとしては、地域捕獲隊を結成し、地域主体の捕獲体制の構築に繋げていきたいと考えています。

○西九州させば広域都市圏連携について

質 連携構想は松浦市にとっての財政的なメリットがありますか。

政策企画課長

佐世保市と連携することで事業費の抑制が図られます。また、国から特別交付税の財政措置があります。

質 10月1日に重点事業が既に発表されていますが、松浦市にとっての具体的なメリットは何ですか。

政策企画課長 連携する自治体の政策効果が圏域内で相乗的に高まるこ

と。役割分担して事業を実施することにより、人的、財政的負担を軽減できること。単独自治体で全てを提供するフルセット行政から脱却できることです。

重点事業の中の統合型リゾート

質 重点事業はカジノが含まれていますが、この事業に松浦市も参加するとすると、市民の同意が得られると考えられているのですか。

政策企画課長

この施設はカジノのほか宿泊施設やコンベンション施設などが含まれます。これを整備することにより、観光産業、製造業、金融等の関連産業の集積や地域経済成長が見込まれるのに併せて、周辺圏域にも雇用等の波及効果が生まれるというところで参加を決めています。

質 松浦未来会議との整合性は、どう考えておられますか。

市長

松浦未来会議は、総合計画を策定するために開催しているもので、この計画は将来の本市の進むべき方向性について基本的な指針となる最上位計画です。一方、この広域都市圏構想は佐世保市と相互に連携する取り組みと役割分担を定めるもので、総合計画とは性質が違います。連携した方がメリットのあるものについては連携していくということです。

このほか、小中学校体育館へのエアコン設置について、市民総合福祉プラザの運用についても質問しました。

一般質問

宮本
議員

○市内の労働者確保と多文化共生推進について

質 松浦市は、年々人口が減少している中で、市内の企業でも労働者不足で衰退するようにならなければ、人口減少と相まって、松浦市の衰退に拍車がかかると危惧されますが、政府が「外国人が働く国を選ぶ時代」と認識しており、松浦市も「多文化共生推進担当」を任命して、市内の業者の労働者確保のサポート事業を推進して積極的に取り組むお考えはありますか。

市長

国における外国人労働者の受入れ拡大のための関係法の改正がなされ、今後、外国人労働者の受入れ体制が大きく変わってくるものと考えています。まずは、国の関係法令の改正内容を確認する必要があります。それから、外国人の労働環境、住環境、言語の問題等幅広い分野における課題の現状把握とそれに対応するための議論を行うべきだと考えています。その上で、多文化共生推進のための担当者の配置の必要性、推進体制等の組織の在り方を含め、受け皿をどうやって整備していくか、検討していくことが必要ではないかと考えています。

○市の公共施設の節電対策について
質 市が管理する公共施設が電力会社と契約している平成29年度の一年間の基本料金と電気料金をお知らせください。

会計課長補佐

電気料金は、1億9500万円です。そのうち、基本料金は、6000万円となっています。

質 現在の基本料金を新電力に切り替えた場合、幾らぐらい料金が安くなるのか試算されたと思いますが、その金額をお尋ねします。

会計課長補佐

本庁舎、小中学校と給食共同調理場、公民館や体育施設等、消防本部庁舎・出張所等、水道施設、工業用水道施設の合計で約2650万円の削減という結果になっています。

質

2650万円税金が節約できるのですね。市民の大事な税金です。1円でも無駄にできません。即刻、対応していただきたいと思いますがいかがですか。

市長

2650万円の削減になるというこの数字は、非常に重たいと思っています。切替えのメリットとデメリットをしっかりと把握した上で間違いのない対応をしなければなりません。その点をしっかりと庁内で議論した上で、電力事業者にも議会でのこのような御指摘があつていて、市民の皆さんからも注目を浴びているということを伝えながら、検討していきたいと思っています。